

事業承継はある日  
突然やってくる！

法人会 経営セミナー

急速に進む経営者の高齢化

# 事業承継は「いつか」 ではなく「いま」

事業承継の知識  
事例紹介・手順  
チェックポイント

## 事業承継か廃業か？小さな会社は無理なのか？

事業承継とは、企業の経営を信頼出来る後継者に引き継ぐことを言い、中小企業などは社長の経営手腕が後の強みや存続の基盤になっていることが多く、事業を「誰」に引き継ぐかを定める重要な作業と言えます。事業の承継は経営者にとって最後となる大事な作業ですが、どの企業でもいつかは必ず訪れる問題であり、できるだけ早い段階から準備を行っていくことが、事業承継を成功させるための近道になりますので、事業承継の準備に“早すぎる”ということは決してありません。そこで今回は、事業承継とは何なのか、事業承継のポイントについてご紹介していきます。

- ◆事業承継とは何か ・事業承継に関する一般的な知識
- ◆事業承継の事例紹介 ・事業承継はある日突然やってくる
- ◆事業承継のチェックポイント ・借金や自社株の取り扱い ・「税務と法務」～最低限これだけ
- ◆事業承継の手順・事業計画書の作成 ・承継方法別手順（親族内、従業員等、M&A）
- ◆まとめ～事業承継は「いつか」ではなく「いま」

開催日時

令和3年4月27日(火)  
午後1時30分～午後3時30分

会場

ホテル青森 3階 あすなろの間  
青森市堤町1-1-23 TEL 017-775-4141

受講料

会員 1,000 円 / 非会員 2,000 円

定員

40名  
(定員になった場合のみご連絡させていただきます。)

申し込み

下記申込書に必要事項をご記入の上、  
4月20日までFAXでお申し込み下さい。

新型コロナウイルス感染症対策として、消毒液の設置、受講者数の制限、座席間隔を確保致します。また、開催日までの状況変化により、中止または延期とさせていただきます。ご了承ください。

講師

M. Sコンサルティング 代表  
中小企業診断士

佐瀬 道則



昭和30年秋田県湯沢市生まれ。弘前大学人文学部経済学科卒業。地方銀行に入行し、在職中に中小企業診断士資格を取得し、商店街近代化事業・経営支援業務・企業再生専門会社設立業務などを担当する。平成21年、自らの経験を活かすため「M. Sコンサルティング」を設立し独立。個別企業のコンサルティングの他、「まちづくり」「商店街活性化」「農商工連携」「経営革新」「創業」「企業再生」などに携わる。また、(株)全国商店街支援センター支援パートナーとして専門家登録をして全国の商店街活動全般に関わり「繁盛店づくり」での個店指導をはじめ、「商店街ビジョンづくり」「トライアル実行支援事業」等で商店街指導を行っており、幅広い分野で活躍中。

【主催】 公益社団法人 青森法人会

青森市橋本 2-13-5 大同生命ビル 5階  
TEL 017-775-2580 / FAX 017-773-5644

《4月27日 法人会経営セミナー（事業承継） 参加申込書》

(公社) 青森法人会 宛 FAX: 017-773-5644

会社名	TEL ( ) -
	FAX ( ) -
住所	
参加者名	参加者名

\*個人情報の取り扱いについては、当会の事後湯活動以外の目的では利用することはありません。